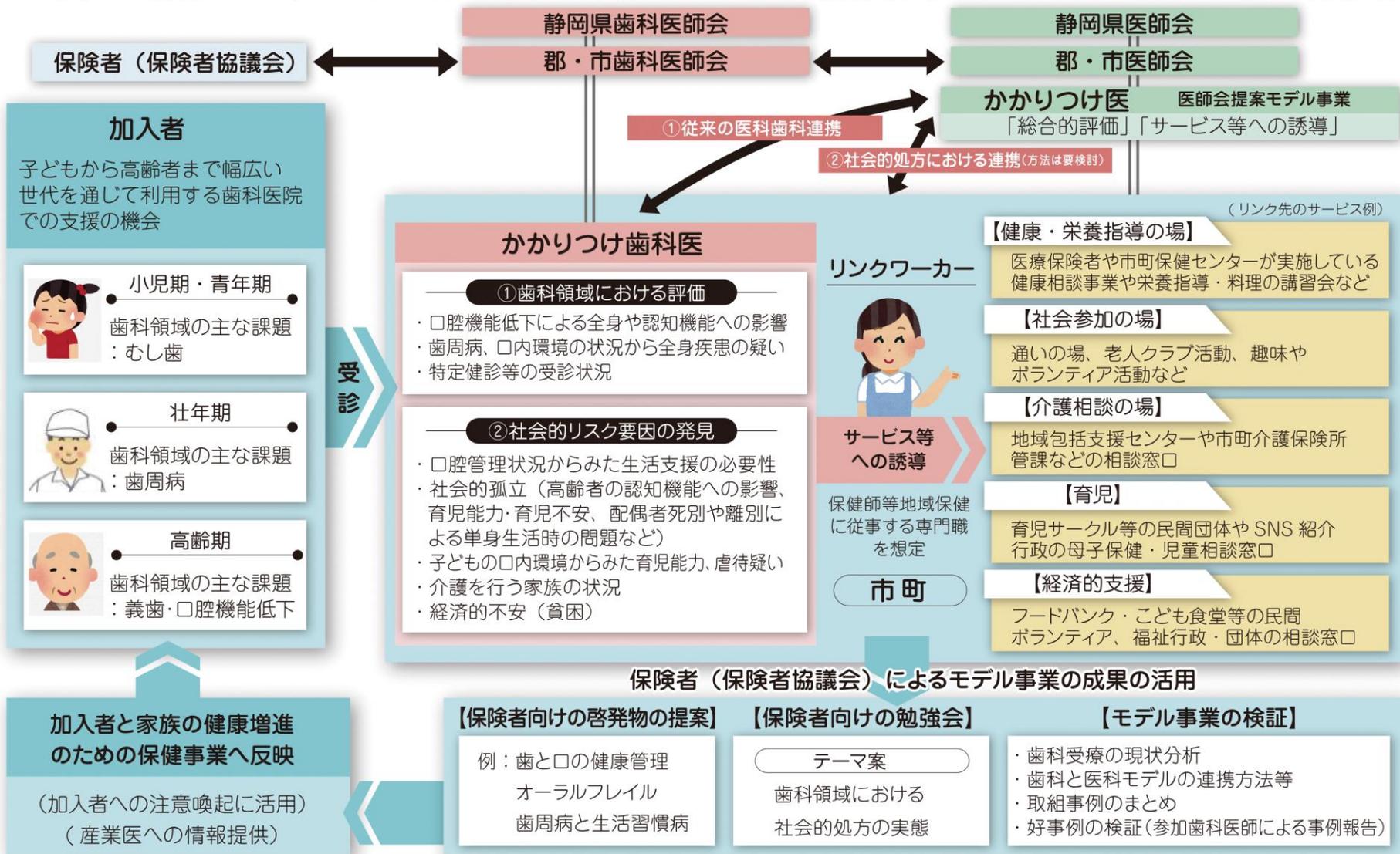


社会的処方歯科モデル事業

令和3年度テーマ「かかりつけ歯科医との連携による生活習慣病等重症化予防対策の早期かつ多層的介入」



社会的処方歯科モデル事業成果

静岡県保険者協議会

項目		現状	現時点成果	成果目標
かかりつけ歯科医から地域サービス等への誘導	かかりつけ歯科医からリンクワーカーまでの伝達	①チェックリスト 静岡市静岡歯科医師会 (壮年期 以降対応) 静岡市清水歯科医師会 (壮年期、高齢期の2種類) ②チェックリストによる モニタリングの実施 ③かかりつけ歯科医から リンクワーカーまでの情報伝達	①チェックシート作成協議を 通じ「社会的処方」に関する 認識の共有 ②患者との対話による信頼関 係の更なる築き ③リンクワーカーまでの 情報伝達	「かかりつけ歯科医が 社会的処方の入り口と なりえるか」を検証 (意見交換会の開 催)
	リンクワーカーによる地域サービスへのつなぎ	実施中	(課題) ・検証事例が想定よりも 少ない見込み ・コロナ渦による地域資源の つなぎが困難なケースありと 想定	「どのようなケースにおいて 歯科診療が支援の 窓口になりえるか」 を検証 (意見交換会の 開催)
健康増進のための保健 加入者と家族の健康 事業への反映の保	歯科受療と疾病の 関連性(分析)	分析中 (歯科重症度と医科傷病、業 態別特性等を関連性を 分析)	分析中	保険者向けの啓発物等 の作成 社会的処方に関する 勉強会
の医科と 連携	社会的処方におけ医 科歯科連携	医科モデル事業会議 への出席	情報共有	歯科モデル事業意見 交換会への医科同席

モデル事業検証結果をもとに、
 加入者と家族に対する支援の機会、
 重症化予防の早期発見へ活用

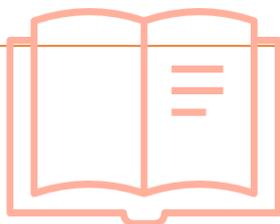
認識

社会的処方に関する

共通認識不足



定義が曖昧
エビデンスが少ない



連携体制

・ 現行の医科モデル事業
や地域包括連携システム、
包括的相談支援体制事業
との連携

・ 社会的処方に関わる関
係団体（関係する専門
職）との連携



「社会的処方」を認識
した上での連携が必要

人材育成

地域保健福祉従事者
における
リンクワーカー機能の付加
↑
(本モデル事業では
未計画)



<今後の方向性> 本モデル事業の検証事例を活用し、
社会的処方の考え方（歯科に限らず）関係機関の役割、連携に係る理解を促進